

5日 土曜

創世記

43:15 そこで、一行は贈り物を携え、二倍の銀を持ち、ベニヤミンを伴って出発した。そして、エジプトへ下り、ヨセフの前に立った。

43:16 ヨセフは、ベニヤミンが彼らと一緒にいるのを見るや、彼の家を管理する者に言った。「この人たちを家に連れて行き、家畜を屠って料理しなさい。この人たちは私と昼食をとともにするから。」

43:17 その人は、ヨセフが言ったとおりに、一同をヨセフの家に連れて行った。

43:18 一同はヨセフの家に連れて行かれたので、怖くなって言った。「われわれが連れて来られたのは、この前のとき、われわれの袋に戻されていた、あの銀のせいだ。われわれを陥れて襲い、奴隷としてろばとともに捕らえるためだ。」

43:19 彼らはヨセフの家を管理するその人に近づいて、家の入り口のところで話しかけた。

43:20 「ご主人様、最初のとき、私たちは食糧を買いに下って参りました。

43:21 ところが、宿泊所に着いて、袋を開けると、なんと、私たちの一人ひとりの銀がそのまま自分の袋の口にあったのです。それで、私たちはそれを返しに持って参りました。

43:22 また、食糧を買うために、別の銀も持って参りました。だれが私たちの銀を袋の中に入れてのかは、私たちには分かりません。」

43:23 彼は答えた。「安心しなさい。恐れることはありません。あなたがたの神、あなたがたの父の神が、あなたがたのために袋の中に宝を入れてくださったのです。あなたがた



の銀は、私が受け取りました。」それから、彼はシメオンを彼らのところに連れて来た。
43:24 その人は一同をヨセフの家に連れて行き、水を与え、彼らは足を洗った。また彼は、彼らのろばに餌を与えた。

兄弟たちにはいくつかの選択肢がありました。自分たちの命を最優先にして、もうエジプトには行かずにシメオンを犠牲にする…銀のことは伏せておいて相手が気づいていなかったら話題にしない…などです。しかし彼らは最も誠実な道を選びました。命をかけてエジプトに来てシメオンを取り返し、そして銀のことを正直に話したのです。

人は問題やトラブルがないときには、その人の人望や経験で対処することができます。しかし問題が起きると、人の内側にあるもの、特に未熟な部分や不信仰な部分が露呈されます。逆に問題が起きたときこそ、信仰の深さや強さが明らかになるものです。今や兄弟たちは問題の中でその信仰が養われ始めているようです。問題を信仰のチャンスと見直しましょう。そしてさらなる祝福をいただきます。

彼らが勇気と誠実を持って打ち明けた銀のことは、ヨセフも管理者も彼らのものとして認めました。もともとヨセフが主に導かれた判断で隠し入れたものですから、主に委ねた告白に対して応答したのです。すべてのことには主が背後に働いているのですから、私たちは常に主への信仰で行動するなら間違いはないはずです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

